

JCHO群馬中央病院で診療を受けられる皆さまへ

2017年7月19日

当院の診療で得られた試料・情報を利用して下記の研究を実施いたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない方は、下記の問合せ先にご連絡下さい。患者さまの情報を利用または他機関へ提供しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。

また、情報の利用を希望されない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。この研究に関してご質問等ございましたら下記連絡先までご連絡ください。

この調査研究はJCHO群馬中央病院倫理審査委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

①研究計画名	漿膜下層浸潤大腸癌における弾性板浸潤の臨床病理学的意義の検討			
②研究責任者	氏名	深澤 孝晴	所属	JCHO群馬中央病院 外科
③研究の目的・意義	深達度T3（漿膜下層浸潤）大腸癌において、漿膜下に存在する弾性板浸潤の臨床的意義を明らかにすること。			
④研究期間	倫理審査承認後～2018年3月31日			
⑤対象となる患者さま	2010年7月1日～2016年10月31日の期間に大腸癌の治療として大腸切除術を受け、病理学的に深達度T3（漿膜下層浸潤）と診断された患者様			
⑥利用する試料・情報	電子カルテより以下の情報を利用（提供）します。 【生年月、性別、病理診断報告書、血液検査結果、CTスキャン所見、内視鏡所見、術後補助化学療法（抗癌剤治療）の内容】 診療で得た以下の試料を利用します。 【手術切除標本】			
⑦利用する者の範囲	上記の試料・情報は、群馬中央病院にて研究責任者と研究分担者が利用し、その他の機関への提供はする事はありません。			
⑧情報の管理	使用する情報は、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報の匿名化、情報の保管に関しては研究責任者が責任を持って厳重に管理いたします。 また、研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、その際にも個人を特定することのできる情報が公表されることはありません。			
⑨研究対象者、又はその代理人の方からの相談等への対応窓口	対応者氏名	深澤 孝晴	所属	群馬中央病院 外科
	TEL	027-221-8165（代表）		